



平成 30 年 11 月 27 日

住宅局住宅生産課

「気候風土適応型プロジェクト 2018」を決定

～平成 30 年度サステナブル建築物等先導事業（気候風土適応型）～

国土交通省は、先導的な技術の普及啓発に寄与する「気候風土適応型プロジェクト 2018」※を決定しました。

サステナブル建築物等先導事業（気候風土適応型）とは、地域の気候風土に応じた木造建築技術の継承・発展と低炭素社会の実現に貢献するため、伝統的な住文化を継承しつつ、環境負荷の低減を図るモデル的な住宅の建設に対して、国が建設工事費の一部を支援するものです。

※平成 30 年度サステナブル建築物等先導事業（気候風土適応型）に採択されたプロジェクトの略称

- 平成 30 年度サステナブル建築物等先導事業（気候風土適応型）の第 2 回公募を平成 30 年 8 月 1 日(水)から 9 月 14 日(金)まで実施した結果、4 件の応募がありました。
- 今般、学識経験者からなる評価委員会による評価結果を踏まえ、3 件の採択プロジェクトを決定しました。

	プロジェクト名
No.1	志摩の小庭 いかだ丸太の家
No.2	川越の土壁町屋
No.3	日高の家

別紙 1：採択プロジェクトの提案概要

別紙 2：評価委員会による評価結果

- 過去の採択プロジェクトは、下記ホームページの「審査結果」より確認できます。

<https://www.kkj.or.jp/kikouhuudo/index.html>

<問い合わせ先>

国土交通省住宅局住宅生産課 課長補佐 島田 臣也 係長 永沼 純一

電話：03-5253-8111（内線 39-459,39-466）

FAX：03-5253-1629